

No.75

2017.10

いなみ町  
議会だより

第2回臨時会  
第3回定例会

P2~P4 議員紹介

P5~P6 議案審議

P7~P11 一般質問

P12 印南音頭を  
伝承する会



# ～第16期 印南町議会議員 紹介～

## 議長に堀口晴生氏が、副議長に玉置克彦氏が再任されました

8月4日に執行された印南町議会議員一般選挙で12名の議員が当選しました。改選後の9月1日に第2回印南町議会臨時会（初議会）を開会し、議長及び副議長の選挙、各常任委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙、広報特別委員会の設置等を行い、新しい体制が決定しました。\*議長副議長以外の議員の紹介は、議席順です。氏名の後の数字は、議員当選回数です。

### 議長 堀口晴生 (6)



皆様方には、平素より町議会に対しまして格段のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

このたび議会議員改選後の初議会におきまして、議員各位の支持を頂き再び議長に就任する事となりました。大変光栄に存じますと共にその責務の重大さに身の引き締まる思いであります。議会運営に当っては公平、公正な運営に努めると共に、円滑で効率的な議会運営に努力する決意です。

町民の負託に応えられるよう、5期20年の議員経験を活かしながら、更に精進・努力し、皆様方と行政の架け橋となり政策に民意が反映されるよう努めて参ります。

### 副議長 玉置克彦 (3)



たいと思っております。皆様方のご支援を頂きながら責務を全うしたいと思しますので、ご指導、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

皆さまの温かいご支援のおかげで、このたび副議長に再任させていただきました。大変な大役を仰せつかった重みを、改めて実感しております。

今回の議長選挙は、実に40年ぶりの投票による選挙となりましたが、これからは12名の議員が一丸となって印南町発展のために尽力できるように、議長を補佐し、精一杯頑張ってまいりたいと思えます。

どうぞこれからも、皆

様のご指導・ご協力よろしくお願い申し上げます。

### 1番 中島洋 (2)



今回二期目の議席を与えて頂き、本当にありがとうございます。

一期目は住民の皆様や、関係区長様のご理解とご協力、そして、職員の皆様の前向きな取り組みと、ご尽力を賜りました事に感謝申し上げます。

二期目もやりたい事や、進めて行かなくてはならない事が多々ございます。

一つでも多く実現出来るよう、精進いたします。

今後ともご協力の程、宜しくお願い致します。

### 2番 夏見公久 (初)



8月の選挙について、ご協力を頂きありがとうございます。

政治経験のない新人ですが、地域住民の声を行政に諮り、行政と連携のもと、是々非々の主義で事に取り組みます。

今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

### 3番 前田憲男 (2)



選挙戦に突入しないまま2期目の議席を頂

きました。

4年前にもこのページに書いたように、自分が掲げた公約は、守っていきます。今、全国で年間に10万人近い人口が減少している状態です。人口減少や耕作放棄地の解消は、本当に難しく解決策の見えない問題ですが、印南町のいいところの発信、又、住みやすさを作るために微力ながら頑張らせて頂きます。

### 4番 藤敷利広 (3)



このたびの改選において、3期目の議席を与えていただき心から感謝申し上げます。

各地域を訪問させていただき、地域の課題をお聞きし、宿題もたくさん頂きました。

今一度初心に帰らなければと思っています。与えられた4年間、日々精進し皆様と共に、未来に誇れる印南町を築いてまいりたいと考えています。

今後もご指導いただきますようお願いいたします。

5番 杉谷考祥 (3)



今回、三期目の信任を頂き、私はこれまでの八年間の経験を生かし、これからの四年間は、より住みやすい印南町を少しでも実現できますよう頑張っていきたいと思っております。鳥獣害対策、過疎高齢化問題、そして、農業振興に取り組みたいと思っております。微力ではございます

が、ご期待に少しでも添えるよう頑張らせていただきます。

6番 玄素彰人 (2)



町制60周年の記念すべき年に再度議席を賜り、町政に参画することとなりました。

幸い、私は行政側と議会側それぞれを経験させて頂いております。故に、その知識と経験をフルに生かし、未来の印南町作りに微力を注ぎたいと考えております。元より浅学非才の身であります。皆様の変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

7番 岡本庄三 (3)



再選を果たすことが出来ましたが、私の印南町への思いに対して、多くの方々のご支持をいただいているお陰であることを今一度肝に銘じて、住みよい明るい印南町づくりに貢献していきたいと考えています。

1. 若者定住対策に取り組みます。
2. 子育て支援に取り組みます。
3. 高齢者、障がい者、社会的弱者対策に取り組みます。
4. 耕作放棄地の有効活用や鳥獣害対策に取り組みます。
5. 行財政改革の推進以上の5点を重点に取り組みます。今後ともよろしく願います。

8番 藤本良昭 (8)



このたび、八回目、当選の栄を賜り深謝申し上げます。

これまでの経験を生かし初志忘れることなく常に住民の声に耳を傾け印南町が抱える

- 「人口減少問題」
  - 「産業振興問題」
  - 「社会保障問題」
- 等の諸問題に執行部とともに全力で取り組んで参ります。

9番 古川 眞 (初)



無投票ではございま

すが、議員の席を頂き有難うございます。私の使命は、

- ・防災対策を加速し、住民から犠牲者を出さない。
- ・特産物の拡販、高齢者が持っているノウハウを活用し、町内を活性化することです。

印南町の魅力を国内外にアピールし、多方面から注目される町にします。

10番 榎本一平 (5)



しっかり発言します。そして、議会の様子を街頭演説や「いなみ民報」でお知らせします。今後4年間、町民の皆さんへの公約として「住みよい町づくり」を大きな柱として、①若者や一次産業に従事する方々の意見にしっかり耳を傾けます。②自然災害への備えは待ったなしの課題です。引き続き、防災の充実を求めます。③国の社会保障費等削減で介護保険料等の負担が重くのしかかってきています。負担の軽減を求めます。④障害者、高齢者の方々の移動手段の充実を求めます。

4期16年の議員経験をいかし、これからも変わりなく頑張ります。住民の皆さんの声を町政に届ける代弁者として、皆さんの声、願いをよく聞きます。議会では必ず一般質問を行い、



# 各委員会構成

平成 29 年 9 月 1 日の第 2 回臨時会（初議会）で、委員会構成が決定しました。  
◎印が委員長、○印が副委員長です。

## ■ 総務産建常任委員会(6名)



◎前田 憲男      ○藤薙 利広  
堀口 晴生      古川 眞  
岡本 庄三      榎本 一平

今回は特に「産業振興」に重点を置いて、印南町の活性化に取り組みます。

## ■ 文教厚生常任委員会(6名)



◎中島 洋      ○玉置 克彦  
杉谷 考祥      夏見 公久  
藤本 良昭      玄素 彰人

教育や福祉分野の先端技術などについて、研究を深めます。

## ■ 議会運営委員会(5名)



◎榎本 一平  
藤薙 利広      ○中島 洋  
夏見 公久      前田 憲男

議会の運営等を事前に協議し、円滑な進行を目指します。

## ■ 議会広報特別委員会(6名)



◎中島 洋      ○古川 眞  
藤本 良昭      前田 憲男  
杉谷 考祥      玉置 克彦

議会の内容を、「議会だより」で住民の皆様に分かりやすくお伝えします。

## 一部事務組合議会議員等

御坊広域行政事務組合 (杉谷 考祥)  
日高広域消防事務組合 (中島 洋)  
和歌山県後期高齢者医療広域連合 (堀口 晴生)

御坊市外五ヶ町病院経営事務組合 (前田 憲男)  
御坊日高老人福祉施設事務組合 (玉置 克彦)

# 議案審議

## 9月定例議会

9月14日に開会、22日に閉会しました。  
人事案件等7件、予算4件、他3件について可決されました。

決算の認定8件は、決算審査特別委員会に付託されます。

### 防災

**質疑** 防災費に関連する予算で、「モバイル映像伝送装置導入支援委託料」として計上されている624万7千円の内容説明を求めます。

#### 答弁 総務課長

災害時等、現在は職員のスマートフォンから映像を現地対策本部に送っていますが、ビデオカメラでも現地の状況をいち早く伝送できるシステムです。

### ため池

**質疑** 豪雨災害時、決壊する危険性がある「ため池」の調査は行っていますか。

#### 答弁 建設課長

既に実施しています。県の水防計画で7ヶ所のため池が対象になっています。



### 町営住宅建替え

**質疑** 町営住宅の需要費100万円の修繕費について説明を求めます。

#### 答弁 建設課長

現在取り壊しが終わり、46戸が残っています。このうち12戸が空き家で34戸を続けて管理している状態です。この中で修理を要するのは次のとおり。

- ① 雨漏り修理1軒50万円
  - ② トイレ修理1軒30万円
  - ③ その他、緊急な対応に20万円
- 合計100万円の予算内容です。

### 高齢者見守り

**質疑** 高齢者の見守り電話利用料として18万

9千円が予算計上されています。詳細の説明を求めます。

#### 答弁 住民福祉課長

町内にお住いの一人暮らしの高齢者に、毎日コールセンターから電話し、安否確認を家族等にメールで配信する事業です。

郵便局の見守り電話サービスを利用します。予算計上の積算根拠としては、町内392名の独居老人のうち、必要性の高い30名を見込んでいます。

### 非核宣言の看板

**質疑** 財産管理費の予算で「非核平和自治体宣言」の看板に関する報告がありました。説明を求めます。

#### 答弁 総務課長

旧庁舎前に設置して

いる「非核平和自治体宣言」の骨組みなどを移設します。

文字等、表面は、かなり傷んでいますので補修する予定です。

設置場所は、来客用の駐車場付近の植え込みの、目に付く所へと予定しています。

### ゲートボール大会 印南町チーム優勝

10月12日(木)、日高川町の美山ドームにて、日高郡内の町議会議員の親睦ゲートボール大会が開催されました。



# 議案審議

## 教育費

**質疑** 学校体育費の中に、中学校体育大会の派遣補助として130万円が計上されています。生徒何人分としての費用なのですか。

**答弁 教育課長**

これは全国大会に出場する時の交通費と宿泊費の補助費用です。

- ① ソフトテニス競技で17名
  - ② 柔道で1名
- 合計18名です。

大会の開催場所によって学校における体育関係の補助などと、バランスを考える必要がある。



## 農業委員会

3月議会で、農業委員会の委員と推進委員の定数に係る条例が制定され、それに伴い農業委員、推進委員の報酬や費用弁償を定める条例が可決されました。

**質疑**

平成30年4月27日から、農業委員が13名、推進委員が10名の構成になるのですか。

**答弁 産業課長**

その通りです



### ※第3回定例会の議案内容一覧

種類	内容	候補者等	結果
人事案件等 7件	印南町副町長の選任について	古谷 正信	同意
	教育委員会教育長の任命について	平尾 潔司	同意
	教育委員会委員の任命について	脇野かほり	同意
	監査委員の選任について	杉谷 考祥	同意
	人権擁護委員候補者の推薦について	中 善市	適任
	人権擁護委員候補者の推薦について	大谷せい子	適任
	人権擁護委員候補者の推薦について	長岡 智弘	適任
条例・規約 2件	印南町報酬及び費用弁償条例の一部改正について		原案可決
	和歌山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び和歌山県市町村総合事務組合規約の変更について		原案可決
契約 1件	工事請負契約について		原案可決
平成29年度 補正予算 4件	印南町一般会計 (第2号)		原案可決
	印南町国民健康保険事業特別会計 (第2号)		原案可決
	印南町後期高齢者医療特別会計 (第1号)		原案可決
	印南町介護保険事業特別会計 (第1号)		原案可決
平成28年度 決算の認定 8件	印南町一般会計歳入歳出決算		一括して 決算審査 特別委員会 に付託
	印南町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算		
	印南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算		
	印南町介護保険事業特別会計歳入歳出決算		
	印南町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算		
	印南町滝ノ岡専用水道事業特別会計歳入歳出決算		
	印南町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算		
報告 1件	平成28年度財政健全化判断比率及び資金不足比率について		

**質疑** 構成員の中に立派な立場で公正な判断ができる者を1名以上入れることとなっていますが、どのような人達ですか。

**答弁 産業課長**

農業者以外の人を選ばず、公募にすると考えます。

# ここが聞きたい!



岡本 庄三 議員

## ① 教育施設について

### 質問

若もの広場のグラウンドですが、大雨のたびに雨水がライトからセンター付近を流れ、レフト方面に川のように筋ができてしまつて、特にライト付近は土が流出してしまつて、石や岩が多く露出し、競技を行う上で危険なため改善を求めています。

外から見ただけではわかりません。実際に競技を行うことにより危険性がわかります。

土は用意してくれるのですが、雨のたびに流出します。普通の転圧ローラーでは土が締まらないため、深いところでは私の足の甲まで踏み込み、砂場状態となります。競技の中で夢中で走つていて急に砂場に飛び込むような状態では競技に集中でき

ません。

若もの広場で試合をする際、他のチームを呼ぶと相手チームに申しわけなく思つているようです。少年サッカーをする際は印南町では若もの広場しかコートのは広さはとれないためです。

彼らは完璧なグラウンドを求めているわけではなく、最低限度でいいので子どもたちがこけただけで大げがをしないため、伸び伸びと競技に集中できることを望んでいます。が、今後の対応についてお聞かせください。

### 答弁 教育課長

水はけのことを考えますと、自然の摂理でもあります。当グラウンドができて以来、特に大きく現状も変わりなく、日々の整備を施しながら

これまで長い間利用できています。また、子どもたちによる日々の整備はグラウンドへの愛着心、感謝の心といったことを養い、10〜15年前よりよくなつたと聞いている。

現在特段大きな改修については考えていません。

## ② 病児・病後児保育について

### 質問

子育てで親が最も困難を感じるのは子どもが病気のときである。児童が発熱等の急な病気となり、集団保育が困難であり、保護者が家庭において看護できない場合の受け皿として病院、保育所等において病気の児童を一時的に保育するほか、保

育中に体調不良となった児童への緊急対応等を行うことで安心して子育てができる環境を整備することを目的として病児・病後児保育はできないのでしょうか。

### 答弁 住民福祉課長

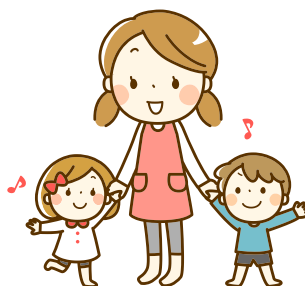
子ども・子育て支援事業計画年度である平成31年の実施ということにターゲットを絞つて現在協議を進めている段階です。

### 再質問

町長の2016年のマニフェストに「子育て、教育の充実の中で病児・病後児保育の実施を進めます。」とうたわれていますが30年からの前倒しはしないのか。

### 答弁 町長

平成31年からやっていきたい。理由は課長が申しあげたとおりです。





# 一般質問

玄素 彰人 議員

## ① 地籍調査について

質問

地籍調査の事業はH36年に終了する計画となっているが、予定通り終了するののか？

答弁 建設課長

相続の関係が複雑であったり、筆界未定が生じたり、国・県の補

地籍調査要望予定地区(変更になる場合があります)

地区名	年度	平成					
		30	31	32	33	34	35
櫻川							
印南原							
羽六							
南谷							
丹生、立石、宮ノ前							
上洞							
西ノ地、高串							
松原、小原							
印南、崎ノ原							
田ノ垣内							
津井、西神ノ川							
島田、皆瀬川							

助金獲得の関係等で、多少遅れが生じているが、出来るだけ、スピードアップを図っていき

## ② 職員数について

質問

「職員適性化計画」のなかにおいて以前はH32年には80名の職員数にな

答弁 総務課長

働き方改革による働きすぎの是正、防災等必要と考え計画している。

る計画をしていたが、現在は現状83名の職員数に対し、H32には90名にする計画となっている。以前より10名多くなっているのはなぜか？

質問

現状83名で十分できていくのだから、課を統合したり、職員研修を充実させたり、窓口業務を民間委託したり、SE(システムエンジニア)を雇用したりするなどして、増やさない努力を最大限してみても、それでもだめ

今後の予定職員数(人)	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	86	84	85	87	88	90

なら増やすということだが、町民目線だと思うが、H32年には現状から7名の職員が増えることになるが、その7名をどこに配置をするかは決まっているののか？

答弁 総務課長

決まっていないが適正配置を心がけたい。

## ③ 各種団体への補助金に関する訴訟について

再質問

訴訟を起こされている事実と中身について、住民に広く伝えるべきだと思うがどうか。

答弁 総務課長

係争中につき現状において詳細は差し控えるが、結果が出た際には公表していきたい。

質問

町で定めている規則・規程・規定に違反しているにもかかわらず、訴訟になったのはなぜですか？

答弁 町長

「監査委員から「町に損害はない」と報告を





# ここが聞きたい!



榎本 一平 議員

## ① 4つの小学校の普通教室にクーラーの設置を

質問

旧川辺町に気象庁の観測所があります。7月は30℃以上を記録した日は25回、8月は33℃以上の日が19回あり、1日には平均気温29.4℃、最高気温で35.3℃を記録しています。

現在、4つの中学校の普通教室にクーラーが設置され、一方で小学校は未設置です。来年の夏までに4つの小学校の普通教室にクーラー設置を求めます。

答弁 教育課長

小学校への設置も必要なものと考えますが、まだ計画はありません。

質問

8月上旬、町長はじめ、4人で各学校を訪問され

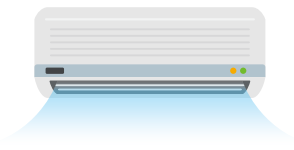
ています。学校現場からは要求はありませんでしたか。

クーラー設置のための費用は「義務教育施設整備基金」、「財政調整基金」を活用すれば対応できると考えますが、答弁を求めます。

答弁 町長

学校現場からはクーラー設置については聞いています。

費用については有利な財源を追求しており、これが整えば設置は必要と考えます。



## ② 病児・病後児保育事業に町も参加を

質問

現在、御坊市と4町が共同して市内の病院施設内で「病児・病後児保育事業」が行われています。乳幼児が病気になる前後に院内施設で保育や看護ケアなどを行う事業です。

この事業はH20年から始まり、年々利用者も増加しています。御坊市、由良、日高、美浜、日高川の各町が参加をしています。

当町もH22年からの子育て支援事業計画の中に位置づけられています。参加していません。対応を求めます。

答弁 住民福祉課長

現在、北出病院に対しては打診させていたでいております。今後、関係市町との協議を経てH31年度からの実施を見込んでいます。

## ③ 災害時に対応が 必要な 支援者の 情報共有 は

質問

9月は「防災の日」です。町が作成した「地域防災計画」には災害時に避難などに支援が必要な「要支援者」の方々の具体的な把握はどの様になつていきますか。

答弁 総務課長

情報の把握は民生委員、児童委員また自主防災会、そして各種福祉団体等の方々です。情報の共有は同意を得られているもの等につき自主防災会、民生委員、消防関係、警察関係となっております。



# 一般質問



藤藪 利広 議員

## ①「チヨットええとこ いなみ」について

質問

いなみ魅力本の刊行の趣旨をお聞きします。この本は各戸配布されますが、それともウェブサイト上だけでは本がほしいという声も聞きますがいかがですか。

答弁 企画政策課長

写真を記念誌作りに溶け込ませながら手作りのいなみ魅力本を発行しようというものです。いわゆるデジタルブックというような形でホームページ上でのデジタルブックとして掲載していくというものです。取材あるいは聞き書き等協力をして頂いた方々に本として無料配布を考えています。

質問

本の刊行は税が財源になると思いますが、公平性の観点から言いますと各戸配布するのが原則ではないかと考えますがいかがですか。

答弁 企画政策課長

この本の増刷には費用がかさみます。あくまでも実行委員会としてデジタルブックを主に考えています。例えば、本の発行に對し補正予算を計上して、議会の承認を得ましたら全戸配布することも可能であると考えます。主体は実行委員会ですので意見として委員会に伝えておきます。

## ②ふるさと納税について

質問

ふるさと納税の状況についてお聞きします。今年で9年目になります。毎年印南町を応援していただいている方は何人くらいですか。町のホームページでは、少なく感じました。返礼品が目的の方が多いのではないですか。

答弁 企画政策課長

必ず毎年、印南町を応援していただいている方は数%であると認識しています。

質問

ふるさと納税のPR費用および返礼品(送料を含む)の状況はどの様になっていますか。

答弁

企画政策課長

平成28年度では、応援寄付金の記念品代として約93万円。主な内訳は、ミニトマト、小玉スイカ、干物が上位を占めています。また楽天ポータルサイトへの掲載手数料、システム利用料として約23万円。合わせて約116万円。返礼品の送料を含む状況です。現在13品を提供しています。希望する割合の高い1万円の寄付に対しては、送料ともで3500円を設定しています。



質問

企業版ふるさと納税という言葉を平成28年3月議会にて行政報告の中で町長が報告されていましたが、その後の状況をお聞きします。

答弁 町長

複数の企業との接点を持ちながら、町の独自性を発揮する中で提案していますが、現時点で企業版ふるさと納税は成立していません。



# ここが聞きたい!



中島 洋 議員

## 印南町の教育行政について

60周年記念式典の「印南っていいな」の小・中・高の子供達の作文を聞かせて頂き、印南町を愛し、誇りを持っていくことに、本当に感動致しました。

印南町の子育て政策は間違っていないかったと確信いたしました。そこで、今後の小・中学校における今後の問題について、質問します。

**質問** 町内小・中の現在の生徒数と今後の推移はどのようにになりますか。

**答弁** 教育課長

次の表のとおりです。

児童・生徒数(人)	小学校	中学校
現在	439	212
6年後(予想)	330	201
差	109減	11減

小学校の減少が大きいです。

**質問** 今後生徒数が減少し、勉強や運動会などの行事や中学校のクラブ活動に支障が出ると思われるが、今後の対策や考えをお聞かせします。

**答弁** 教育長

小規模校ならではのメリットである、きめ細やかな学習や生活指導を行い、成果を上げていきます。

デメリットは集団活動に支障が出るということですが、クラブ活動においても、希望する部活動が校区にない場合、住所を変えず設置している町内の学校への通学を認めています。また、合同チーム編成も認められています。

**質問** 本来に色々ご苦労なさっていると感じました。

しかし、今後小・中学校は統合も視野にいれて、考えなければいけないと考えます。

統合は1年や2年で出る問題ではないからですが、しかし、3年後今の

6年生が中3になった時、生徒も同じ印南こども園を卒園し、保護者も一緒に活動された年代になります。

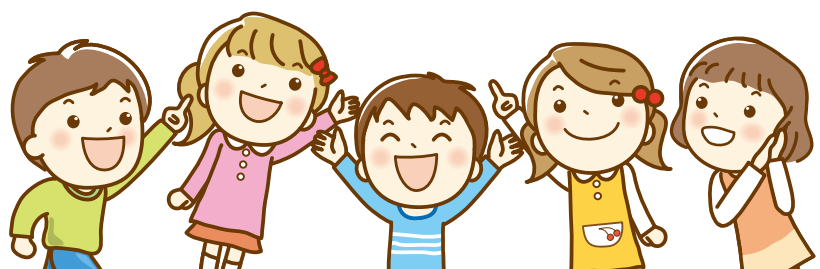
統合は10年先か15年先、いつになるかわかりませんが、3年後に本格的に議論できるのではないかと思います。

3年後にむけて、取り組まれてはいかがですか。

**答弁** 教育長

やがては統合ということも考えなければならぬと思います。

しかし、このことは本当に慎重に総合的に考えなければならぬと思っています。



# 印南音頭を伝承する会



平成11年に、「日高地方ふるさとおこし文化祭」が始まり、郡内各市町村自慢の伝統芸能等を御坊市民文化会館で発表することとなった。私達は当初、印南町をアピールするものとして、印南の名所や歴史を盛り込んだショー等で12年間参加。そんな中、印南をもっとも強く印象づけ、参加者自身も元氣をも

らって演じたのが、昭和8年印南出身の音楽家、丸田大雅作詞作曲の「印南音頭」であった。大雅は愛郷の念格別に深く、印南の唄を四曲も作っている。

私達はその功績を無にしてはならぬと、文化協会30周年祭、また、毎年この文化祭や盆踊り等でこの伝承に取り組んで来た。協会の役員を中心に、参加できる時に気楽に参加できる形で、町の無形文化財ともいえるこの歌と踊りを次世代へ伝承することを目指してきた。

また、その一環として、昨年、印南音頭・子供指導協力委員を数名認定した。この度、町制60周年の舞台に、この子供達をメインに、7歳から85才までが舞台で披露することが出来た。そして、嬉しいことに、町長や教育長等も参加、舞台でみんなの笑顔がはじけていた。そんな折、教育委員会が、この60周年を記念して町の伝統文化継承と子供と大人の絆づくり推進の一環として、丸田大雅の四曲をCD化してくれた。



と思います。十人程度集まれば出張指導に出向きます。お気軽にどうぞ。

**伝承会代表** 坂下 緋美  
**世話人** 井川 和代  
鳴神ゆり子・熊代香代  
朝間 英子・上山千重子  
**大人協力員** 十名  
**子供協力員** 六名  
**小学生** 数名



## あとかぎ

町内各地では祭り行事が盛んに実施されていますが、当議会はさる9月から新たな議会構成で活動がスタートをしております。

折しも今年が町制六十年という節目の年となり、議員十二名は心新たに町の発展に全力傾注して参りますとともに、この議会広報が町民のみならず、皆さまとの架け橋になる様、編集員一同鋭意努力して参ります。

(藤本 記)

ご意見をお待ちしております。  
メールアドレス

gikai@town.wakayama-  
inami.lg.jp  
TEL 42-1739  
FAX 42-8055

### 議会広報特別委員会

委員長 中島 洋  
副委員長 古川 眞  
委員 藤本 良昭  
藤本 憲男  
杉谷 考祥  
前田 良昭  
藤本 克彦  
玉置 彦